



たもんじ 交流農園

2019年8月号 便り Vol.17

「たもんじ交流農園便り」は、農園であったいろんなこと、これから予定しているイベントや講演会、農園仲間の人となり等、たもんじ交流農園に関する様々な情報を、会員の皆様にお伝えする情報誌です。



たもんじ交流農園事業は、2019年度すみだの夢応援助成事業に決定致しました。



大盛況!! 「寺島なすの収穫祭」に参加者80人超!!

8月4日(日)「江戸東京野菜・寺島なすを皆で栽培しよう!」イベント(全3回)の最終回「寺島なすの収穫祭」が開催され、81人ものご参加を頂きました。完成したばかりのウッドデッキと青々と育った芝生広場の上で、採れたて寺島なすの“お刺身”“南蛮漬け”“天ぷら”“豚肉炒め”“寺島なす入りアツアツピザ”に加え、てらたまオリジナル“寺島なすのスムージー”と、参加頂いた誰もが、収穫して、食べて、飲んで、寺島なすに酔いしれ、寺島なすを堪能しました。(末林記)



うちの畑じまん 第10回 須貝利喜夫さん



契約は昨年12月でしたが、今年3月から畑本格デビューしました須貝と申します。土に触れることは健康にもいいと聞いていましたが、それを実感した半年間でした。

これまで4種類の作物を育てました。まず、手塩にかけた小松菜は、間引いたときの若芽は食べましたが、大きく成長すると同時に元気なムシ君に先を越され収穫できませんでした。有機農法ならではの“事件”でした。ところが、ただ空きスペースを埋める程度の意識で植えた大根が大賑わい、予想した大きさを遥かに上回り、50センチを超える“大物”へと育ち「これなら産直市場に出荷できるかも」という程の手応えでした。また、大根の畝の隙間に植えたきゅうりが見る見るうちに大きくなり、栄養豊富な土壌パワーを感じました。「たもんじ農園」は本当に毎日が発見の連続でした。

そして、待ちに待った「寺島なす」は、さらに感動的でした。植える間隔、つるし方、摘芽、施肥そして水分量など知らないことばかりでしたが先輩方にご指導を頂き、色つやのいいナスがたくさん育ちました。高木先生が引渡し式の時に読んで下さる「お願いの書」にもありますが、自分が与えた想いを、畑は必ず何らかの形で返してくれます。



友達みただけけど実は息子さん

畑作業は、家族や会社の仲間も手伝ってくれました。おすそ分けしたみんなから「寺島なすと大根が美味しかった」などのコメントと調理写真(右図)が寄せられ感激でした。後半は、人参やカブなどにもチャレンジします。「たもんじ農園」を楽しんでいる皆さんとの交流を大切に、これからも畑ライフを満喫できればと思いますので、よろしくお願い致します。



こんにちは！アドバイザーの水口です！

シリーズ第二回

(小川) 夏の間、気を付けるべき点を教えてください。

(水口) 先ず雑草です。畑の周りの雑草が伸びるのはしょうがないですが、種を付け出すと畑の中に入ってきてしますので、抜いてやらないと先行き苦労することになります。次に側枝の剪定。ナスとトマトに関してですが、枝を全部つけちゃっている人もいますよね。そうすると繁茂するか、体力不足になる恐れがあります。特にトマトは、込み合って風通しが悪くなって病気の発生源となることもあるんですよ。



(小川) えっ！そっ！そうなんですかっ？！

(水口) 3つ目は虫ですね。ここは河原が近いのでカメムシが相当にいます。カメムシは、枝豆などまだ実が柔らかいうちに外側から吸ってしまうので、実がスカスカになってしまいます。トマトとかきゅうりも実を吸われますので除去した方がいいです。

(小川) 手でとるしかないのですかね・・・？

(水口) カメムシは結構薬に弱いので木酢などの臭いで来なくなります。ただ木酢は日中の暑いときは薬害を起こすので、朝か夕方に撒いてください。そして原液は絶対に使わない。また、ナスなどに付くダニは葉の裏側につきまますので、裏側に撒くのが効きます。まずは、風通しを良くしてやるのが一番大事。ですが何よりも早く収穫してあげてください。



※次回、水口アドバイザー来園日は 9/8(日) 10時～4時の予定です。

新・農園のお隣さんご紹介

① 自己紹介、②育ててみたい野菜、③希望するイベントや講演会、④農園にかける想い等

区画 10-2-①

小林佳香さん ご一家



① 家族は、夫、子ども4人、それに父母、妹家族などと一緒にやります。子どもは現在6年生、4年生、2年生、3歳児で元気いっぱいです。まだまだ子育てに手のかかる我が家。子ども達と、楽しく、美味しく、畑をやりたいと思っています。

② 私自身はランナーなのですが、貧血気味なので鉄分のとれる青物をいっぱい食べたい！そして、子ども達にも採れたて野菜をいっぱい食べてもらいたいです。それといも掘りをやらせてあげたいです。

③ 去年児童館で収穫祭に参加しました。子ども達と一緒に参加できて楽しいイベントでした。焼きいもパーティ、ピザパーティ、芋煮会、BBQなどもできたらいいですね。

④ 子ども達とそのお友達を誘って我が家の農園でいも掘りをさせるのが夢です。賑やかと言うより騒がしいと言った方が正解な我が家です。ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、どうぞ宜しくお願いします。



8/25(日) 10:30～観藍社コラボ企画「たもんじと大玉村の農業について」

福島県大玉村で地域起こし協力隊としてご活躍の建築家佐藤研吾さんをお招きし、たもんじ交流農園と大玉村、一緒にどんなことができるのを考えていきます(場所：ウッドデッキ上のテントの中)

「農園造り(ウッドデッキ造り改め)ワークショップ」(来年3月まで続く予定)

8/18(日)は午後からピオトープまわりの日除け対策をしたいと思います。その先は「江戸に浸かる。」終了後の10月以降とする予定です。(牛久記)

今年もやります! 「江戸に浸かる。」は、9/28(土)・29(日)!! 乞うご期待!!!



たもんじ交流農園便り
No.17-般 2019.8.19 発行
題字 田村風来門
編集 末林和之

てらたま協議会 (NPO 法人 寺島・玉ノ井まちづくり協議会)

<https://www.facebook.com/teratama/>

問い合わせ先 小川 剛 (080-3421-3115)

セブン-イレブン記念財団

